

科目	単位	時間	履修学年	講師名
老年看護援助論Ⅱ	1	30	2	植村 郁子 (10H) ☆栗山 正康 (20H・テスト 1H 含む)
ねらい	老年期に特徴的な障害・疾病症状をもつ対象の看護について学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目 2回目 3回目 4回目 5回目	A：第6章 老年看護の対象とのかかわり 植村(10時間) 1. 健康段階に応じた看護 (p.153～170) 1) 急性期にある高齢者の看護 2) 回復期にある高齢者の看護 3) 慢性期にある高齢者の看護 4) 高齢者のエンドオブライフケア 2. 検査・薬物療法を受ける高齢者の看護 (p.171～177) A：第7章 老年期に特有な健康障害と看護 1. 高齢者の主な疾患と看護 1) 心不全 (p.332～338) B：第5章 特徴的な疾患をもつ看護技術 1. 心不全の薬物療法を行っている高齢者への看護技術 (p.204～)			講義 講義 講義 講義 講義
1回目 2回目 3回目 4回目 4.5回目 (45分)	A：第7章 老年期に特有な健康障害と看護 栗山(9時間) 1. 高齢者の主な疾患と看護 1) 認知症 (p.303～317) 2) 前立腺肥大症 (p.345～348) 3) 運動器疾患 (p.349～355) 4) うつ病 (p.355～360) 5) 感染症 (p.360～369) B：第5章 特徴的な疾患をもつ看護技術 1. 大腿骨頸部骨折で手術を受ける高齢者への看護技術 (p.192～)			講義 講義 講義 講義 講義
1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 15回目 (45分)	A：第7章 老年期に特有な健康障害と看護 (10時間) 1. 高齢者の主な疾患と看護 1) 脳血管疾患 (p.317～326) 2) パーキンソン病・パーキンソン症候群 (p.327～332) 3) 肺炎(誤嚥性肺炎・老人性肺炎) (p.338～342) 2. 事故の予防と急変・救急時の対応 (p.373～386) 1) 転倒・転落 2) 誤嚥・窒息 3) 熱傷・熱中症 B：第5章 特徴的な疾患をもつ看護技術 1. 脳梗塞でリハビリテーションを行っている高齢者への看護技術 (p.245～)			講義 講義 講義 講義 講義
	終講試験			試験
教科書	A：老年看護学 概論と看護の実際 (第6版) (ヌーベルヒロカワ) B：老年看護技術 アセスメントのポイントとその根拠 (第2版) (ヌーベルヒロカワ)			
評価方法	筆記試験 (1時間 【45分間】：100点) 植村：35点 ・ 栗山：65点 ・			
備考				